

小菅修船場跡周辺遺構（指定番号：第 10 号）



所在地：長崎市小菅町 1－1 ほか 2 筆

概 要：史跡 小菅修船場跡に隣接する、操業当時の石階段や水路の石積みなどの遺構。

<建 造 年>1869 年（明治元年）

<指定範囲> A = 15, 221 m²

<主要構成要素> ・石階段（東側、西側）

・石積み（水路内側、水路沿い、水路吐口部）

・地形（左岸、右岸）

指定理由：

- ・ 明治初期に建造された洋式近代的ドックである。
- ・ 既存の谷地形を巧みに利用した貴重な建造様式であり、建造当時の石階段や水路の石積みが現存している。

その他：世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産